

大学・研究機関・支援機関の紹介

埼玉県立大学は看護、リハビリテーション、健康福祉の分野を擁する保健医療福祉分野の総合大学です。地域とのつながりを重視し、学術と実学の両立および高度な検査・計測設備を強みに、行政・地域・医療福祉事業者さらに様々な企業と連携協力して、社会課題や現場の課題の解決、新製品開発や学術的知見の提供を推進しています。

事業概要

保健医療福祉学部

看護学科

理学療法学科

作業療法学科

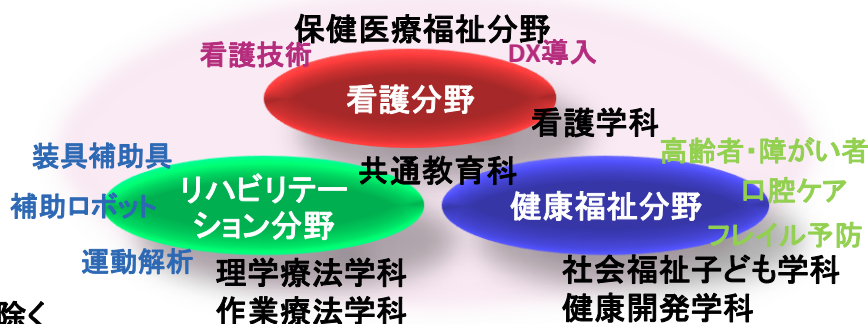
社会福祉子ども学科

健康開発学科

共通教育科

教員数:161名 *特任教員を除く

学生数:学部1,665名、大学院108名



産学連携事例

本学の特徴(強み)

- ✓ 保健医療福祉分野での総合力
- ✓ 地域とのつながり
- ✓ 学術領域と実学の両立
- ✓ 高度な検査・計測設備

産学連携の事例

- <看護・介護> 看護チームにおけるAIロボット応用に関する研究
- <運動解析> インソールが歩行・走行に及ぼす運動学的データの解析
- <装具・自助具> 3Dプリンタを活用したオーダーメイドな自助具
- <検査・分析> 質の良い眠りを実現するための寝具
- <経営・地域> 健康課題の見える化に関する研究



産学連携窓口 埼玉県立大学 研究開発センター

産学連携コーディネーター 担当: 駒林、大海

所在地 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 8 2 0

Tel/Fax 048-973-4383

E-mail Research-c@spu.ac.jp

URL <https://www.spu.ac.jp/research/tabid377.html>



詳しい内容はこちらから